

新型コロナウイルス感染症：中東地域各国の状況

令和2年9月24日
中東調査会

感染者数（感染者数順）と死者数：9月23日時点 出所：各国発表

国・地域	感染者数 (前日比)	死者数 (前日比)
イラン	432,798 (+3605)	24,840 (+184)
イラク	332,635 (+5055)	8,754 (+72)
サウジアラビア	331,359 (+561)	4,569 (+27)
トルコ	308,069 (+1767)	7,711 (+72)
イスラエル	204,690 (+11316)	1,325 (+40)
カタール	124,175 (+258)	212 (+1)
モロッコ	107,743 (+2397)	1,918 (+29)
エジプト	102,375 (+121)	5,822 (+16)
クウェイト	101,299 (+616)	590 (+2)
オマーン	95,339 (+628)	875 (+10)
アラブ首長国連邦	87,530 (+1083)	406 (+1)
バハレーン	67,014 (+612)	231 (+4)
アルジェリア	50,400 (+186)	1,698 (+9)
パレスチナ	47,117 (+503)	317 (+3)
アフガニスタン	39,145 (+49)	1,446 (+1)
レバノン	31,792 (+940)	328 (+13)
リビア	30,097 (+651)	469 (+9)
チュニジア	12,479 (+1219)	174 (+10)
ヨルダン	6,042 (+363)	35 (+2)
シリア	3,924 (+47)	181 (+3)
イエメン	2,029 (+1)	586 (+0)

◆感染症危険情報の現状（9月23日現在）

- **レベル2**（不要不急の渡航をやめてください）：中東全域
- **レベル3**（渡航中止勧告）：アフガニスタン、UAE、アルジェリア、イスラエル、イラク、イラン、エジプト、オマーン、カタール、クウェイト、サウジアラビア、チュニジア、トルコ、バハレーン、パレスチナ、モロッコ、リビア、レバノン

◆各国の主な取り組み・動向（9月23日現在）

アフガニスタン	新規感染者数・死者数ともに減少傾向
UAE	アブダビ着のすべての入国者に対して14日間の隔離が求められる（この間、隔離中を示すリストバンドの着用が義務となる）
アルジェリア	アルジェを含む18県で夜間外出禁止令（23-6）が発令
イエメン	新規感染者数が著しく収束も、依然として高い死亡率（約30%）
イスラエル	感染第2波のピーク。9/18～10/10全国ロックダウン、ベングリオン空港閉鎖の可能性あり。
イラク	依然として新規感染者数・死者数が高止まり
イラン	1日当たり新規感染者数が3000名を超えるなど顕著な増加傾向
エジプト	9/16～エジプト入国96時間以内のPCR陰性証明書を提出（対象国：日本含む）
オマーン	オマーン航空が海外主要都市への定期就航便を10月から増やしていくことを発表
カタール	飲食店の人数規制終了に続き、映画館も人数規制付きながら営業再開
クウェイト	一部都市で課されていた外出禁止令が解除。大規模な集会の開催は引き続き規制
サウジアラビア	サウジ航空は9/15より国際線の特別運行を開始（政府・軍関係者、ビジネスマン、奨学生、医療従事者、スポーツ選手団などを対象）
シリア	10/1～ダマスカス国際空港再開。北西部反体制派支配地域で計726名が感染
チュニジア	チュニスやスーサなどの東部沿岸地域で感染者が増加傾向
トルコ	新規感染者数、死者数ともに若干増加傾向。保健省は感染防止対策の徹底を呼び掛け
バハレーン	モスクでの日の出礼拝を再会
パレスチナ	ガザでの感染拡大が懸念される。9/6～西岸・ガザで学校再開
モロッコ	カサブランカで夜間外出禁止令が発令
ヨルダン	感染者増。9/23～入国者に7日間自主隔離とPCR検査必須
リビア	夜間外出禁止令（21-6）が発令（国民合意政府）
レバノン	12/31までCOVID-19緊急事態。ルーミーヤ刑務所で感染者350人超

※各国の対応はウイルス感染状況に応じて刻々と変化するため、詳しくは各自ご確認いただくようお願い申し上げます。